

老健 さかき光陽 短時間リハビリテーション

「さかき光陽 御利用者様の疾病シリーズ2」 大腿骨骨折 大腿骨骨折とは・・・

大腿骨骨折は高齢者に多く起こり、特に骨粗鬆症では軽い転倒でも起こります。

手術後から回復するためのリハビリを受けた方も、在宅に戻ってもリハビリを継続されないと痛みなどから身体を動かす事が面倒になりその結果、上肢下肢の筋力低下を招き寝たきりの原因となります。

基本的日常動作を維持できるように・・・

さかき光陽 短時間型通所リハビリに来てみませんか！



当通所リハビリで行っている治療・訓練

- 1) リハビリ職員がマンツーマンで行う、運動療法
- 2) 痛い場所に熱や振動を与える温熱、物理療法
- 3) 平行棒や歩行訓練、重り用いた自主訓練
- 4) 机上での箸操作や書字などを行う、机上訓練など



加齢による注意したい事

- 1) 加齢により、バランス能力が低下しやすくなるので運動習慣を持ちましょう。
- 2) 視力・視野が低下して、つまずきやすくなるので床の荷物を整理しましょう。
- 3) 注意力の低下で物事を同時に行うと注意力が散漫になり、
*コグニサイズのような同時に処理する運動が効果的になります。

2時間未満の短時間型通所リハビリテーションは、
介護保険を利用して、ご利用できるサービスです。

